

「ジェネリック医薬品希望カード」をお送りします。

熊本県後期高齢者医療広域連合では、ジェネリック医薬品（後発医薬品）の普及促進のため「ジェネリック医薬品希望カード」を作成し、平成22年度の新しい被保険者証（だいたい色）に同封し、被保険者の方にお送りします。

また、75歳になられるなど、新たに資格を取得する被保険者の方には、被保険者証と一緒に、順次お配りします。

【お問い合わせ先】 熊本県後期高齢者医療広域連合 事業課

TEL 096-368-6777

ジェネリック医薬品（後発医薬品）希望カードの見本

《表面》

**ジェネリック  
医薬品希望カード**

私はジェネリック医薬品を希望します

↑カードは右側の切り込みに合わせて、切りはなしてお使いください。

熊本県後期高齢者医療広域連合  
事業課 ☎096-368-6777

**「ジェネリック医薬品希望カード」を送付します。**  
ジェネリック医薬品を希望される方は、この「ジェネリック医薬品希望カード」を医師・薬剤師に提示してご相談ください。

**ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは？**

- 医師から処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）の2種類があります。
- ジェネリック医薬品は、基本的に新薬と同じ成分を使って製造され、新薬の特許期間の終了後に製造されるため、新薬に比べて一般的に価格が安くなっています。
- すべての新薬に対し、ジェネリック医薬品があるわけではありません。また、症状によってはジェネリック医薬品の処方が適さない場合があります。
- 詳しくは、かかりつけの医師・薬剤師にご相談ください。

《裏面》

**医療を上手に活用するために**

**かかりつけ医・薬局を持ちましょう。**  
普段から気軽に相談できる医師・薬剤師がいれば、思わぬ健康障害の際にも安心です。

**同じ病気で複数の医療機関を受診することはやめましょう。**  
重複した検査や投薬により、かえって体に悪影響を与えてしまう心配があります。

**健康診査を受診しましょう。**  
生活習慣病の早期発見を目的として、各市町村で健康診査を実施しています。健康な方も、定期的を受診し、健康管理に努めましょう。  
(受診方法などについては、お住まいの市町村にお尋ねください。)

**医師・薬剤師の皆様へ**

- ジェネリック医薬品の処方をお願いします。
- ジェネリック医薬品に関する説明をお願いします。

氏名記入欄 \_\_\_\_\_

## ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは？

- ・ 医師から処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）の2種類があります。
- ・ ジェネリック医薬品は、基本的に新薬と同じ成分を使って製造され、新薬の特許期間の終了後に製造されるため、新薬に比べて一般的に価格が安くなっています。
- ・ すべての新薬に対し、ジェネリック医薬品があるわけではありません。また、症状によってはジェネリック医薬品の処方が適さない場合があります。
- ・ 詳しくは、かかりつけの医師・薬剤師にご相談ください。

## ジェネリック医薬品（後発医薬品）についてもっと知りたい場合

厚生労働省や日本ジェネリック医薬品学会が運営するサイトをご覧ください。

- ・ 厚生労働省の情報提供サイト「後発医薬品の使用促進について」  
アドレス <http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryuu/kouhatu-iyaku/index.html>
- ・ 日本ジェネリック医薬品学会が運営するジェネリック医薬品の情報サイト『かんじゃさんの薬箱』では、お薬をジェネリック医薬品にした場合の価格などを調べることができます。  
アドレス <http://www.generic.gr.jp/>